子どもたちが自分たちの力でつくる！

子どもたちが自ら企画し実行する「スマイル秋祭り」の取組を、シリーズでご紹介します

# スマイル秋祭り

全校のみんなを たのしませよう
自分たちの力で つくりあげよう
学年をこえて つながろう

令和４年10月27日　No3
京丹後市立 峰山小学校

## 子どもたちは 話し合い 知恵を出し合います

子どもたちの実行委員会と児童会本部役員は、「スマイル秋祭り」の全体をどのようにつくっていくか、話し合っています。
開会式はどうする？　閉会式は？「全校のみんなを楽しませる」という目標に向かって一生懸命に考えます。

各コーナーの代表が集まるリーダー会議。１年生や２年生もコーナーのリーダーとして出席しています。
進み具合や困っていることなどを交流したり、「片付けが遅くなってるのでは？」などと自分たちで問題を出し合い解決しようと頑張っています。

## ちょっぴり 子どもたちがつくっているコーナーを紹介します

準備をしている子どもたちは、皆、とても楽しそうに、生き生きと活動しています。「**楽しいことを みんなでやる**」からこそ、「学び合い」「育ち合い」「認め合い」が生まれます。

来た人をおどろかせよう、楽しませようと、子どもたちのアイデアが満載です。何があるかは、お楽しみ！

### おばけ屋敷コーナー

何だかとても楽しそう！
どんなことができるようになるのでしょうか。

### 球技コーナー

### 工作展示コーナー

図工室全体をダイナミックに使って、来た人が楽しめる工夫を考えています。

### お祭りコーナー
### 的あてコーナー

いつも皆で協力し合って、たくさんの道具をコツコツと作っています。